

# 社協のあゆみ VOL.5



## ～子育て支援の取り組み～

「介護」とならび家族の問題でなく社会的な課題として認識されるようになった「子育て」。社会福祉協議会では、設立当初から、子育て支援のひとつとして「子どもの遊び広場」事業を実施していました。その後も地域住民の皆さまとともに様々な子育て支援に取り組んできました。



昔

昭和60年6月、おもちゃを通じて心身の発達を促すことを目的に、就学前の障がい児を対象に「さんだおもちゃライブラリー」を開設。  
運営をボランティアグループ「さんだおもちゃライブラリー」に依頼しました。

さんだおもちゃ

ライブラリー

三田市社協

い

ま

と

む

か

し



社協60周年企画



今

「さんだおもちゃライブラリー」

平成17年より総合福祉保健センターで実施しましたが、遊びの場を求め一般の親子の参加も見られたことから、平成28年より地域の子育てサロンと位置づけられ実施されています。



平成13年の日本では…

大阪府にユニバーサル・スタジオ・ジャパンが開業しました。

世界で3番目となるユニバーサル・スタジオの遊園地で、オープン初年度は1,102万9,000人の来場がありました。



社協の子育て支援事業を一体的に実施することにより、サービスの重層化を図っています。

平成13年より  
さんだファミリーサポート  
センター

地域のなかで育児を支えあう相互援助を行う子育てネットワークです。(H29 2,207件)

平成17年より  
育児支援家庭訪問事業

出産後間もない時期や家庭の事情により家事

等が困難な家庭に「さんだっ子幸せ夢サポーター」を派遣しています。(H29 51件)



平成20年より  
こんにちは  
赤ちゃん事業

赤ちゃんサポート「いないいないばあ」が訪問し、子育てに関する相談や助言を実施しています。(H29 187件)